

抗議文

2014年11月10日

駐日アメリカ合衆国大使館
特命全権大使
キャロライン・ケネディ大使 閣下

苫小牧市長 岩倉博文

この度、貴国がニューメキシコ州サンディア国立研究所において、本年9月4日及び10月3日の2回、Zマシンを用いた核性能実験を実施していたとの報道を受けました。

当市は、核兵器のない平和の実現に努力していくことを決意し、2002年に「苫小牧市非核平和都市条例」を施行しており、核兵器の実験等に対する反対の表明も謳っています。

貴国が新型の核性能実験を強行したことは、核なき世界を目指す貴国の考えに反するもので、唯一の被爆国として世界平和を願う私どもにとりまして極めて遺憾であることから、貴国に対し強く抗議の意を表します。

また、貴国が今後核軍拡競争につながる核実験を中止し、核兵器廃絶に向け主導的役割を果たすよう重ねて要請いたしますので、本国政府へ伝達されるようお願いいたします。